

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
大学基礎総合 I	共通	1年生・前期	2単位	必修	担当教員
履修の前提条件	入学前に(高校までに)学習すべき基礎学力の内容で、十分に習得できていない領域を自ら把握するように努め、その克服に向けて努力する姿勢をもっていること。				
授業概要 (Course Outline)					
<p>習熟度に応じたクラス編成を行い、それぞれの実態に即した内容で学習を行います。</p> <p>いずれのクラスとも、漢字学習を中心に課題(自主学習を含む)に取り組みながら、国語力(漢字能力、日本語表現力)を中心に、その他専門領域で必要とされる基礎的な能力の充実と学習習慣の形成を図ります。</p> <p>授業は、反復学習や自宅での学習を軸に構成されていますので、自学自習の意欲に基づいた課題への主体的・継続的な取り組みと提出が毎回要求されます。</p>					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture				
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature				○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening				○
	数量的スキル Mathematics				
	情報リテラシー Information Literacy				○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				
態度・志向性の観点 Personal Qualities	問題解決力 Problem Solving				
	建学の精神 University Founding Philosophy				
	自己管理能力 Self-management				○
	チームワーク Teamwork				
	リーダーシップ Leadership				
	倫理観 Ethical Sense				
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				
	生涯学習力 Lifelong Learning				○
到達目標 (Objectives)					
<p>①大学での授業を理解し知識や技能を習得していく上で、必要とされる基礎的な学力(漢字力等)の充実を図る。</p> <p>②各自の漢字能力の向上と定着を図るために漢字能力検定の合格をめざした課題学習に取り組む。</p> <p>③授業および自宅での課題に積極的に取り組むことを通して、意欲的に学習する習慣と態度を養う。</p> <p>漢字能力検定(2級・準2級・3級・4級)の合格を目指します。</p>					
事前学習の内容	次時出題の練習問題の予習をして、毎回の授業のテストに臨むこと。				
事後学習の内容	間違った問題のやり直しを中心に、漢字力向上のための自学自習を計画的に行うこと。				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
<p>授業そのものは、漢字力の向上のための反復学習が中心となるため、アクティブラーニングの要素はさほど多くはありません。ただ、各自で日常的に漢字を調べ漢字で書くことを習慣づける取り組みは非常に大切です。また、漢字能力検定に関連する参考書や問題集を自ら購入し、主体的に取り組んでほしいと願っています。「自学自習」の姿勢こそが、自らの漢字力・基礎学力を向上させるうえで欠かせない要素です。</p>					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
<p>授業終了後に担当教員に声を掛けるか、もしくは研究室を訪ねてください。</p> <p>各教員のオフィスアワーの時間は、掲示案内を参照してください。</p>					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
<p>漢検(日本漢字能力検定)の目標級の取得を目指して取り組みます。</p> <p>本学で実施される検定試験は必ず受検し自らの水準を客観化すること。</p> <p>学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。</p>					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	授業ガイダンス ～漢字力を身につけることの意義 (漢字プレースメントテスト)		
第2回	クラス編成(漢検目標級の決定)漢字能力検定試験の概要		
第3回	クラスガイダンス 漢字学習の進め方 (練習問題①の予習)		
第4回	練習問題①のテスト 練習問題の解説 (練習問題②の予習)		
第5回	練習問題②のテスト 練習問題の解説 (練習問題③の予習)		
第6回	練習問題③のテスト 練習問題の解説 (練習問題④の予習)		
第7回	練習問題④のテスト 練習問題の解説 (練習問題⑤の予習)		
第8回	練習問題⑤のテスト 練習問題の解説 (練習問題⑥の予習)		
第9回	練習問題⑥のテスト 練習問題の解説 (漢検模試に向けてポイント指導)		
第10回	漢字能力検定 模擬試験		
第11回	漢字能力検定 模擬試験の復習と解説 (練習問題⑦の予習)		
第12回	練習問題⑦のテスト 練習問題の解説 (練習問題⑧の予習)		
第13回	練習問題⑧のテスト 練習問題の解説 (練習問題⑨⑩の予習)		
第14回	練習問題⑨⑩のテスト 練習問題の解説 (定期試験に向けて)		
第15回	期末試験(既習の練習問題10回分を中心とした出題)		
第16回	学習の振り返りと 今後の基礎学力の充実に向けて		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
初回授業時に指定し、購入してもらいます。			
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
各自、漢字能力検定の目標級に応じた過去問題集や参考書を購入し自主的に学習すること。			
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
漢字能力検定の合否、平常学習への参加、課題の提出、期末テストの結果などをもとに、総合的に評価する。			